

事業者インタビュー



0さん(人事採用担当者)

若年層ドライバーの採用状況について

- ★ 東急バスグループは中途採用と併せて高卒・専門卒・大卒の新卒採用に非常に力を入れております。採用は東急トランセで行っております。募集状況を見ますと30代を中心として次に多いのが20代であり、おかげさまで若年層の採用についてはうまくいっていると思います。親会社の東急バスのドライバーの年齢比率は40代、50代が多いのですが、東急トランセで採用した方を東急バスに転籍といった形をとっており、東急バスの若返りを図っております。

若年層ドライバーの評判について

- ★ 転職をしてきた方は、ドライバー経験はないものの営業活動をしていた方が多く、接客スキルや対コミュニケーションスキルが優れている方が多いです。そのためバスの運転に就いた当初からお客様にお褒めの言葉をいただく運転手が多いので、お客様からの評判は上々なのかなと感じております。運転技術は後からでもいくらでもスキルを上げていけます。

運転免許の養成制度や社員教育の実施状況などについて

- ★ 8割以上の方が当社の養成制度を活用しています。全額会社負担で大型2種免許をとっていただいております。(5年以上の勤務が返済免除の条件)また、免許をとった後の随意教習についてもすべて会社負担です。免許未所持ということを前提として採用計画をたてております。免許を取得している間も月給をお支払しております。

事業者インタビュー



ドライバーの将来的なキャリアアップの方向性について

- ★ 当社は路線バスがメインの会社になりますので、入社して部署に配属して教習が終わった後は、路線バスの運転手として独り立ちをしていきます。その後は様々なキャリアがあり、高速バスや貸切バスなど、違ったバスを希望する方もいます。当社はドライバーに定期的に要望を聞く機会がありますので、ドライバーの希望を踏まえ、キャリアを積んで行きます。また、運行管理業務に興味のある方もいますので、職種を変えるといったキャリアアップもあります。

女性専用の休憩室や宿舎など、特別な施設の整備状況について

- ★ 当然男性と寝る場所やお手洗いも違いますし、昼食をとる部屋も違います。女性の施設が整っている営業所に女性ドライバー、事務員を配属しております。今はすべての営業所で女性の施設が整備されています。

パートタイム制や時短勤務制度の導入など、雇用促進に関する工夫について

- ★ 育児休暇、介護支援制度等、福利厚生面については法律に則り、適宜行っています。一度、育児休暇をとられて職場復帰された方もいます。福利厚生面が充実していませんと就職希望者の会社の選択の際に、他社に負けてしまうので、法律に則りこれからも適切に運営していきたいと考えております。



事業者インタビュー

自社におけるPRポイントについて

★ 休みのとりやすさなど待遇面に力を入れております。公休自体とることができない会社が多い中で、当社は公休はもちろん、有給の取得率についても95%を超えており、ほぼ消化しております。祝日分についても祝日が自分の公休に当たらなければ出勤に当然なりますが、休暇を年次休暇と別に付与し、他の日に振り替えて休んでもらっています。年次休暇とは別に祝日分として特別休暇が14日ありますが、万が一消化できない場合は給与に精算されますので、無駄になることはありません。有給等を活用して毎年海外に行っている人もいます。また、お子さんの行事に参加できるようになったなど家族サービスに力を入れることができたと聞くことが非常に多いです。神経を使うことが多い仕事ですので、休暇を積極的にとってリフレッシュしてもらうことが会社のためにもなります。



ドライバーを目指す方へのメッセージ

★ バスのドライバーというとハードルが高いと思われがちですが、実際はペーパードライバー同様の方も多いです。スタートラインは一緒ですので経験がなくても、免許取得にあたり養成制度がある会社もあります。当社は採用後、十分な教育を行うため、半年以上はお客様を乗せて運転をさせませんので安心してバス業界に飛び込んでください。